

# エコアクション21 環境活動レポート

## 2007年度版

2007年4月～2008年3月

2008年06月16日作成

2008年11月05日改訂

**フジオックス株式会社**

流山営業所

## 事業活動の概要

### 1) 事業者名および代表者

事業者名：フジオックス株式会社 流山営業所

代表者名：執行役員 ガス溶材部 部長 江角 勝行

### 2) 所在地

千葉県流山市東初石 2 - 1 2 3

### 3) 事業の規模

年間売上高 4 3 6 百万円

従業員数 10 人

### 4) 事業内容

工業用各種工業ガスおよび付帯設備機械、資材の販売

L P G、灯油その他生活関連機器商品の販売

無機および有機化学薬品の販売

### 5) 環境管理責任者および担当連絡先

環境管理責任者 前島 聡 TEL 04 - 7 1 5 3 - 2 1 5 5

FAX 04 - 7 1 5 3 - 2 1 8 8

MAIL [maejima@fujiox.jp](mailto:maejima@fujiox.jp)

事務局 浅利 忠仁 TEL 04 - 7 1 5 3 - 2 1 5 5

FAX 04 - 7 1 5 3 - 2 1 8 8

MAIL [asari@fujiox.jp](mailto:asari@fujiox.jp)

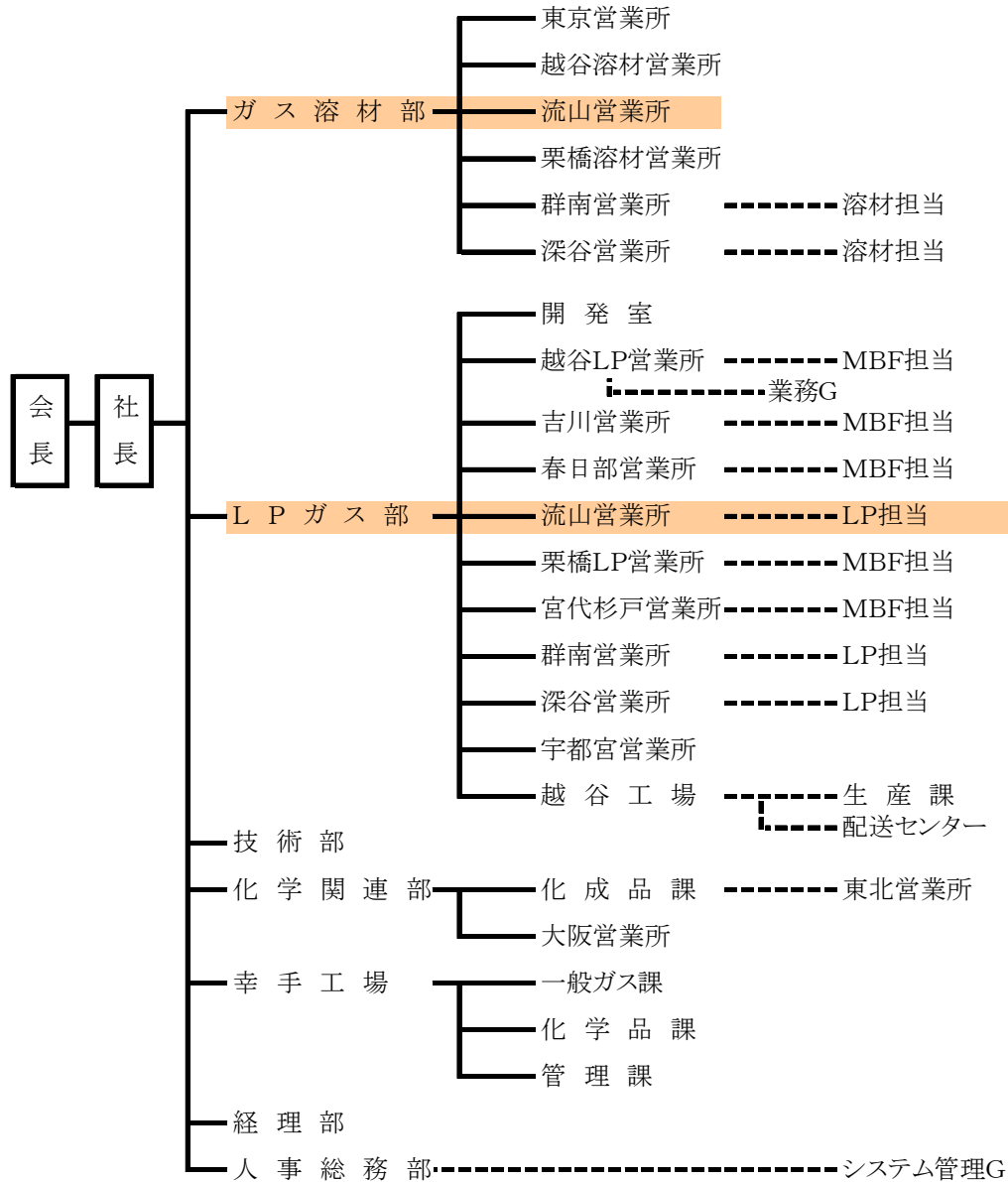
竹本 光 TEL 04 - 7 1 5 3 - 2 1 5 5

FAX 04 - 7 1 5 3 - 2 1 8 8

MAIL [takemoto@fujiox.jp](mailto:takemoto@fujiox.jp)

フジオックス株式会社全社組織図及びエコアクション21 認証・取得範囲

部分が範囲



当社は上記組織図の通り、組織の一部でE A 2 1の認証・登録を受けています。

次回認証・登録の更新（H 2 2年1 2月1 9日）までにフジオックス株式会社全社で取組む予定です。全社一斉か段階的拡大かは、今後十分検討致します。

## 1 環境方針

### 「基本理念」

フジオックス株式会社は、産業用各種高圧ガス、産業機器、家庭用LPG、住設機器、化学工業薬品の販売、サービスの提供を通じて製造業などの企業、官公庁、一般家庭との幅広い関りを持つ企業として創業以来82年に渡り安全、安定供給とより良い生活、事業活動へのご提案を行ってまいりました。

昨今、環境保護、エネルギー問題、が社会問題として大きくクローズアップされるなか「ガスを通じて豊かな未来を築く」を目指し、御客様の生活に深く関わる企業として「環境保全への取組」を重要な課題と位置づけ企業活動を通じ社会への貢献を果たしていきます。

### 「行動指針」

- ・ 資源、エネルギーの効率的な活用  
事業活動において消費する資源、エネルギー、発生する廃棄物を把握し削減の対策を行い環境への負荷の低減に取り組めます。
- ・ 環境配慮製品、安全、安心のサービス、提案  
省エネルギー、省資源など環境配慮製品の提案とともに安全で快適な職場、生活環境作りのためサービスと情報の提供に取り組めます。
- ・ 環境関連法令の遵守  
事業活動に関連する全ての法令を遵守し、国や行政の環境対策に協力していきます。
- ・ 継続的な活動と情報の公表  
社員に対する「環境方針」の周知、徹底と取組のための定例ミーティングや勉強会を実施「環境活動レポート」により環境目標、取組の状況、結果について公表します。
- ・ 地域との密着  
社員全員が地域社会の一員として地域の人々の安全と環境の保全に努力していきます。

策定2006年 5月11日

改定2008年 6月10日

フジオックス株式会社

執行役員 ガス溶材部 部長

江角 勝行

## 2 環境目標とその実績

環境目標は、2005年度を基準として3ヶ年の削減目標を設定致しました。

### 1) 3ヶ年の環境目標(2005年度を基準とした削減率)

項目	2006年度	2007年度	2008年度
温室効果ガスの削減 (化石燃料)	2.0%削減	4.0%削減	5.0%削減
温室効果ガスの削減 (購入電力)	2.0%削減	4.0%削減	5.0%削減
水使用量の削減	2.0%削減	3.0%削減	4.0%削減
廃棄物の削減	5.0%削減	8.0%削減	10.0%削減
紙排出量の削減	2.0%削減	4.0%削減	6.0%削減
環境配慮商材の販売	高効率機器、温暖化ガス破壊処理(SF6等)、その他環境配慮商材の販売		実施方法についての検討

### 温室効果ガスの削減(化石燃料)

項目		基準 05年度	07年度
温室効果ガスの削減 (化石燃料) ガソリン 係数 2.32	実績 (ℓ)	5,732	4,958
	排出 CO <sub>2</sub> 量 (kg)	13,298	11,503
	削減率 (%)		-13.5
温室効果ガスの削減 (化石燃料) 軽油 係数 2.62	実績 (ℓ)	1,862	1,530
	排出 CO <sub>2</sub> 量 (kg)	4,878	4,009
	削減率 (%)		-17.5
温室効果ガスの削減 (化石燃料) 自動車用 LPG 係数※ 3.64	実績 (ℓ)	9,836	9,766
	排出 CO <sub>2</sub> 量 (kg)	35,803	35,548
	削減率 (%)		-0.7
温室効果ガスの削減 (化石燃料) 事務所用LPG 係数 6.5	実績 (m <sup>3</sup> )	540	436
	排出 CO <sub>2</sub> 量 (kg)	3,512	2,832
	削減率 (%)		-19.4

備考 ガソリン車2台、LPガス車3台、軽油車1台 合計6台

事務所はGHPおよび給湯器のガス使用量で2005年4月～2006年3月のデータである。但し2005年7月～10月までは事務所建替えで使用量がカウントされていない。従って目標値設定にあたってはこの分を考慮して $360.2/8 \times 12 = 540.3$ としました。

## ② 温室効果ガスの削減(購入電力)

項目		基準 05年度	07年度
温室効果ガスの削減 水 係数 0.555	実績 (kw・h)	11,032	8,974
	排出 CO <sub>2</sub> 量 (kg)	6,123	4,981
	削減率 (%)		-18.7

基準値 2005年4月～2006年3月の電力消費量

## ③ 水使用量の削減

項目		基準 05年度	07年度
水使用量の削減	実績 (m <sup>3</sup> )	171	86
	削減率 (%)		-49.7

基準値 2005年2月7日～2006年2月6日の合計使用量

## ④ 廃棄物の削減

項目		基準 05年度	07年度
缶・壺・ペットボトル	実績 (kg)	44	39
可燃ごみ・不燃ごみ	実績 (kg)	623	291
金属	実績 (kg)	3,536	970
プラスチック	実績 (kg)	2,365	70
木屑	実績 (kg)	2,210	1,030
陶器	実績 (kg)	0	0
合計		8,734	2,361
	削減率 (%)		-73.0

紙

## ⑤ 排出量の削減

項目		基準 06年度	07年度
紙排出量の削減	実績 (kg)	585	584
	削減率 (%)		-0.2

- ・曇・ペットボトル、紙排出量については2005年度のデータを測定していなかったので2006年を基準と致しました。

## ⑥ 環境配慮商材の販売

省エネルギー機器の販売に加え自身が高圧ガス及び関連する設備を取り扱う立場であることから、お客様に対しても効率的で安全な使用についての御提案、サービスの提供（安全講習等の情報の発信、温室効果ガスや毒性ガス等の無害化処理など）を行っております。

また、一般家庭のお客様へは効率的なエネルギー利用御提案の為、高効率ガス機器（給湯器、ビルトインコンロ）を提案、安全性向上のための温度センサー付コンロ、家庭用火災警報器の普及に取り組んでいます。

## 3 主要な環境活動計画の内容

- ① 温室効果ガスの削減（化石燃料）
  - ・ エンジンのアイドリングストップ
  - ・ エコドライブ
  - ・ 効率的な運用
  - ・ 冷暖房温度管理の徹底
- ② 温室効果ガスの削減（購入電力）
  - ・ 昼休みの消灯
  - ・ パソコン電源の不使用时スタンバイ
  - ・ クールビズ、ウォームビズの徹底
  - ・ 無人区域、トイレ、倉庫消灯徹底
- ③ 水使用量の削減
  - ・ 節水表示と節水の徹底
  - ・ 節水型便器（擬似流水音機能付）の使用
  - ・ 節水コマの設置

- ④ 廃棄物の削減
  - ・ 商材の簡易包装の徹底
  - ・ アフターサービス強化とロングライフ(長期保証)製品の提案による長寿命化、廃棄物削減
  - ・ 市の分別回収利用
  - ・ リサイクル可能な廃棄物の分別徹底(廃棄物の資源化)
  
- ⑤ 紙排出量の削減
  - ・ 社内文書のコピー両面、裏紙使用の活用
  - ・ パソコン画面の印刷出力を控える
  - ・ 縮小コピーの活用
  - ・ 使用済み用紙のリサイクル(廃棄物の資源化)
  
- ⑥ 環境配慮商材の販売
  - ・ 高効率機器の販売
  - ・ 環境への負荷の少ない代換商品の提案
  - ・ 毒性ガス、温室効果ガスの無害化処理及びその仲介
  - ・ その他省エネ、環境改善製品、サービスの提案、提供

#### 4 環境活動の取組結果の評価

- ① 温室効果ガスの削減(化石燃料・購入電力) 事務所
  - ・特に冷房温度の管理を徹底することにより目標値を達成することができました。  
ガスヒートポンプ方式の冷暖房機(LPG)使用しております。
  - ・パソコン電源の不使用时スタンバイ、こまめな消灯も目標値の達成に貢献したものとわれます。
  
- ② 温室効果ガスの削減(化石燃料) 車
  - ・エコドライブおよびアイドリングストップの徹底により目標を達成することができました。
  - ・効率的なルート確認と合わせ、クレーム件数の削減など効率を考えた運用を行っております。
  
- ③ 水使用量の削減
  - ・節水型便器、節水コマの設置および日常節水に心がけることにより目標値を達成することができました。



#### ④ 廃棄物の削減

- かん、ビン、ペットボトルについては前年度のデータがなく2006年度実績を基準としました。各自できるだけ水筒などを利用しゴミとなるものの発生しないよう心がけています。
- 鉄、プラスチック、粗大ごみは製品納入時にできるだけ発生させないよう心がけるとともに資源物と廃棄物の分別を徹底した結果目標値を達成することができました。
- 購入品に対する、メーカーへの簡易包装の依頼は納品時の保護を考えると難しい面もありますが今後はあきらかな過剰包装にたいして働きかけていくように致します。

#### ⑤ 紙排出量の削減

- ダンボール、新聞紙等は廃棄せず資源物として処理致しました。
- 使用済み用紙は個人情報保護に留意した上で極力廃棄せず資源物として処理致しました。
- 使用量に関しては各自日頃から両面コピーや裏紙活用を積極的に行い削減に心がけていますが活動開始以前より行っている為、大幅な削減には至りませんでした。

#### ⑥ 環境配慮商材の販売

- 従来販売していた商品に代え、より環境に配慮したものの販売を促進することを目的とし主として「ガス及び電力消費量の少ない高効率型機器」「化学物質、温室効果ガス削減による環境への負荷を低減する商品」「温室効果ガス(SF<sub>6</sub> 等)の破壊処理」について取組を行ってきました。
- 以前より省エネ、省資源に配慮した製品の販売、サービスの提供を行っていましたが、環境目標として設定するに当たっては目標数値の設定、評価基準など今後の実施方法に課題を残す結果となりました。

## 5 環境関連法規への違反、訴訟の有無

### 1) 主な環境関連法規

適用法	要求事項
高圧ガス保安法	貯蔵基準 販売基準 移動基準
液化石油ガス法	供給設備の管理書面交付 業務主任者の選任 保安教育
消防法	危険物届出、保管基準
毒劇法	販売基準
道路交通法	運転者への安全教育
労安法(MSDSの交付)	化学物質の譲渡、提供の際に交付
P R T R法(MSDSの交付)	対象物質の出荷の際に義務付け
廃掃法・流山市条例	廃棄物の分別

「許認可等要求事項」により確認を実施した結果、法律違反はありませんでした。

### 2) 違反、訴訟の有無

2007年3月末において環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

また、近隣からの苦情や関係機関からの指摘もありませんでした。

以上